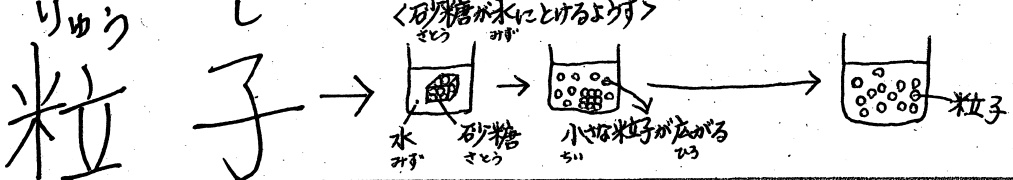


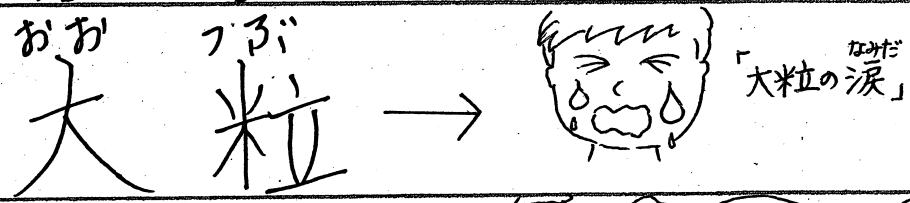
せいぶつ せいしよくせいぼう  
植物の生殖細胞。  
はつが 二た  
この芽葉によって1個体となる。



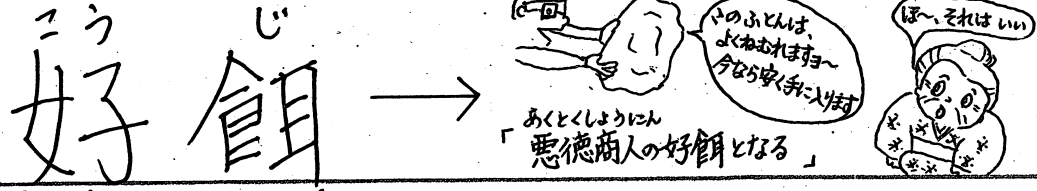
おな にくめん みんなぞく  
同じ国民。民族。  
あうだいいしまい  
兄弟姉妹。



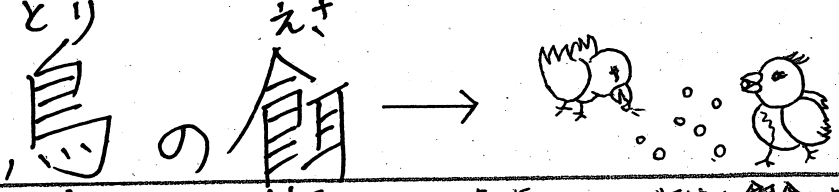
ぶつ ぶつ  
物質を構成する微細な粒。



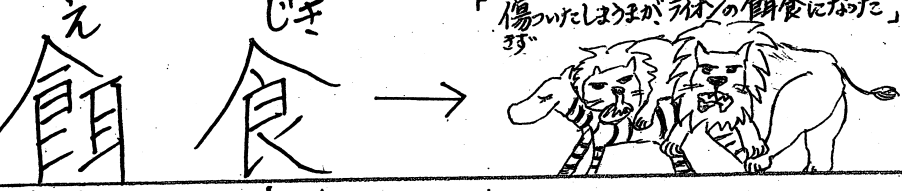
つぶ おお  
粒の大きいこと。



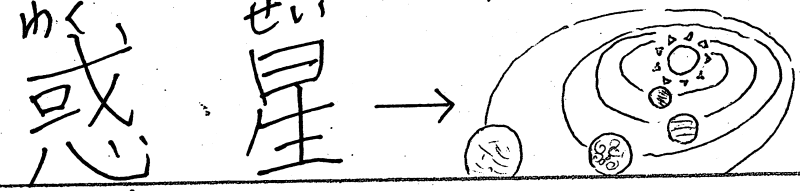
ひと さそ しゅたん  
人を誘いよせる手段に  
いう。ちごろなえじき。



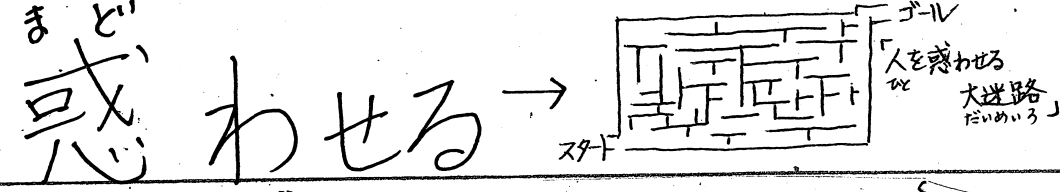
とり とら たべもの  
鳥を捕えるための食物。  
しいく たべもの  
飼育するための食物。



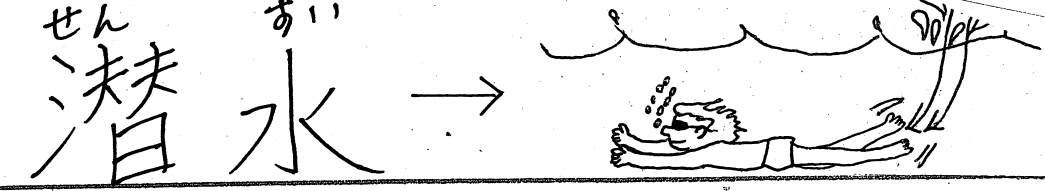
えさとして食べられるもの。  
けうけい  
けうけいとして犠牲となるもの。



こうせい しゅうい こうてん  
恒星の周囲を公転する  
ほし星。

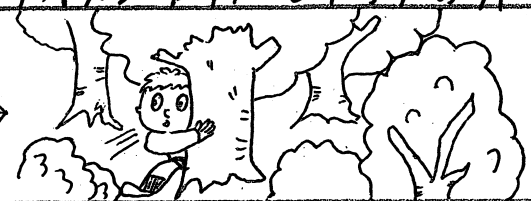


ほうこう  
方向がわからぬようになる。  
まごつかせる。



あいちゆう  
水中にもぐること。

もり、ひそ  
木 林に潜む



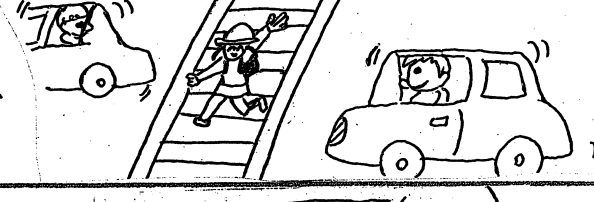
もり かく  
森にひそかに隠れている。  
しんでいる。

うみ、もぐ  
海に潜る



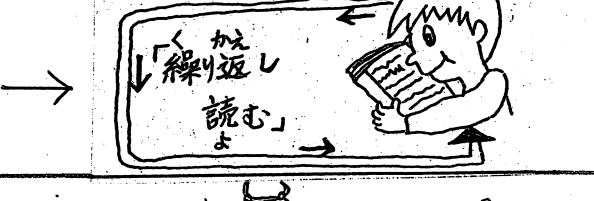
うみ なか 高い  
海の中にくぐり入る。

じょ、こう  
徐 行



しゃりやう、すす  
車両などがゆっくり進む  
こと。

く、かえ  
繰り返す



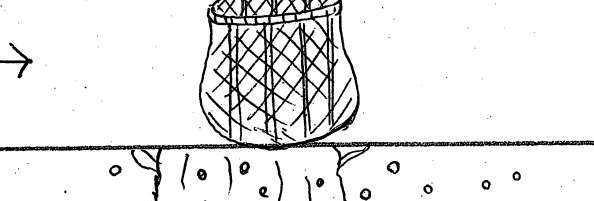
おな、なんかい  
同じことを何回もする。

ろう、じょう  
籠 城



てき、かに、しろ、なか  
敵に囲まれて城の中に  
たてこもること。

たけ、かご  
竹の籠



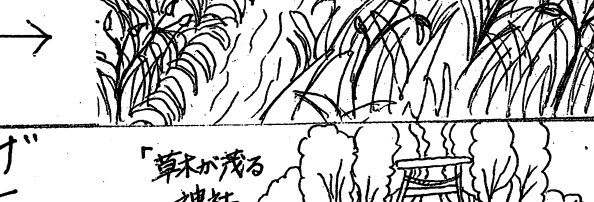
たけ、あ、く  
竹で編んだり組んだり  
し=物。

ふゆ、ご  
冬 籠もり



ふゆ、あ、ち、どうぶつ、さむ  
冬の間に人や動物が寒さを  
しのぐ家や巣の中にこもってあ  
ること。

はん、も  
敏 茂



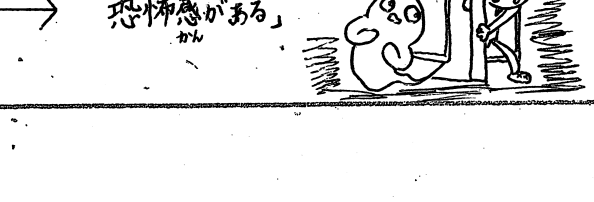
くさき、お  
草木の生いしげること。

くさき、しげ  
草木が茂る



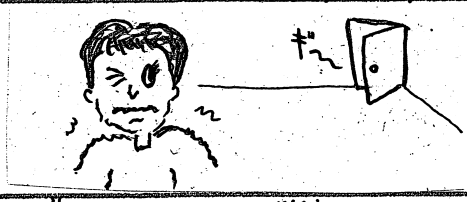
くさき、たけ、あ  
草木やその枝葉が生りか  
さなる。盛んに生い立つ。

きょう、おそ  
玩 怖



おそ、かん  
恐ろしく感ずること。

こわ 怖がる →



おも  
こわいと思う。  
おも  
おそろしいと思う。

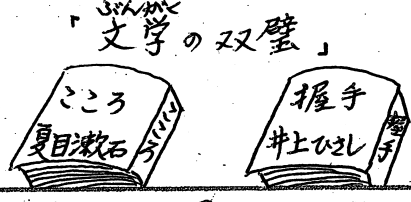
かん 完璧 →



この作品のできあがりは、完璧だ。

けつし  
欠点がなく、すぐれて  
よいこと。

そう 双璧 →



文学の双璧

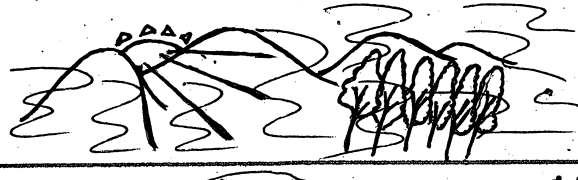
ゆうりつ  
優劣なくすぐれている  
ふた  
二つのもの。

お 霧 →



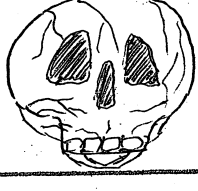
霧が深い時に船や灯台が位置を失わせるために鳴らす笛。

あさ 朝霧 →



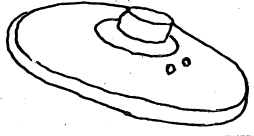
あさたきり  
朝立つ霧。

とう 頭蓋骨 →



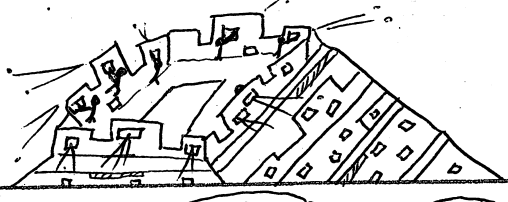
あたまの骨  
頭や顔面を形成する骨格の総称。

なべ 鍋の蓋 →



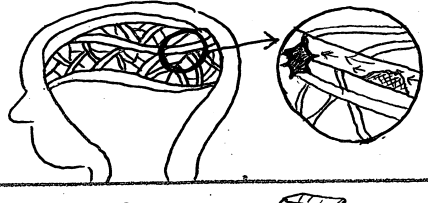
なべくち  
鍋の口をふさぐもの。

よう 要塞 →



てきぼうぎょ  
敵を防御、攻めきるための  
けんこ  
堅固な建物。とりこ。

のう 脳梗塞 →



のうちかん  
脳血管の一部が閉塞し、その  
さき  
先の脳が壊死する疾患。

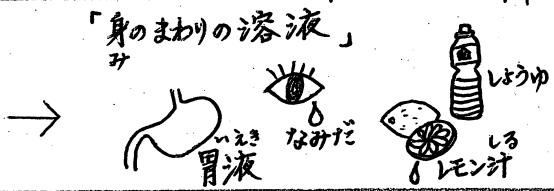
あな 穴が塞がる →



くつ下の穴が塞がる。

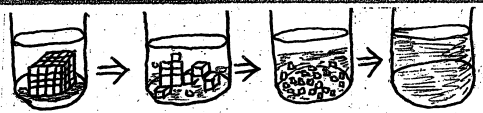
あな  
穴がさえぎられて通水  
なくなる。

よろ えき  
溶液



えきたいじょうたい エンゴロぶつ  
液体状態の混合物。

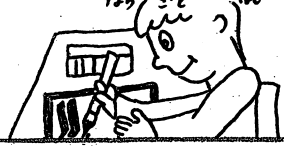
さとう と  
砂糖を溶かす



さとう えきたい い  
砂糖を液体に入れた  
均一な液体にする。

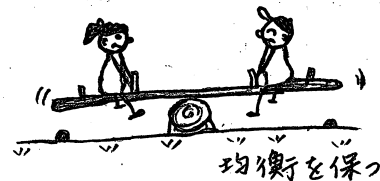
ころ  
頃をみる

「頃をみて、習い事を始める」



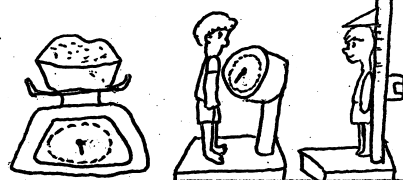
ころ ある事にちょうどよい時機。  
ころあひ。

きん こう  
均衡



ふた いじょう もの ニおひだ  
二つ以上の物・事の間  
つりあひがとれていること。

ど りょう こう  
度量衡



なが ようせき おも  
長さと容積と重さ。

こう おん  
恒温



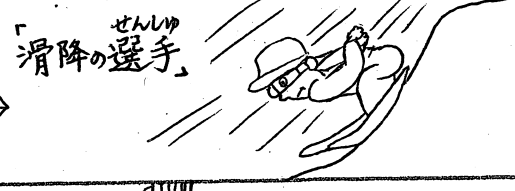
おんど いっぺい ていおん  
温度が一定なこと。定温。

こう せい  
恒星



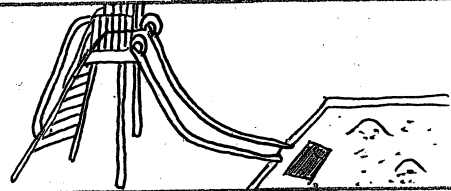
たいよう おな みずか はっこう  
太陽と同じく自ら発光  
する天体。

かっ こう  
滑降



すば お  
滑り降りること。

すば たい  
滑り台



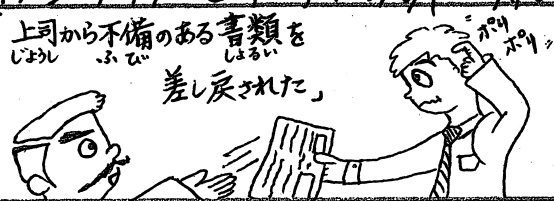
たか ところ ちうぐ  
高い所からすべりあがる遊具。

なめ  
滑らかさ



すばすばしていること。  
つるつるしていること。

さ、もと  
差し戻す



なかもと  
やり直すように元へもどす。